

第4章

計画全体を支える仕組み

- 1 事業の評価検証
- 2 将来の文化芸術活動を活性化させるための調査研究

1

第4章 計画全体を支える仕組み

事業の 評価検証

文化芸術の本質的価値（創造性と感性を涵養等）などといった文化芸術分野の特性を踏まえ、定量的なもの以外も含む適切な指標の検討を行うなど、定性的側面も捉えながら、施策の改善に資する評価の在り方の検討などを行います。

また、時代に即した事業構成とするために、札幌市文化芸術基本条例第10条に規定する意見交換の仕組みを活用し、外部有識者による検証を適宜行い、計画期間中においても必要な見直しを進めます。

計画推進にあたっての指標

| 指標 | 現状値 | 目標値 |
|---------------|---------------|----------------|
| | 令和4年度 2022 | 令和10年度 2028 |
| 文化芸術環境に対する満足度 | 32.1% | 40% |

ステージ 1

| | | |
|------------------------|------------|------------|
| 文化芸術活動への参加割合 | 81.8% | 85% |
| 障がいのある方の文化芸術の鑑賞割合 (※1) | 58.6% | 65% |
| 市内主要イベントの観客者数 (※2) | 654,458人 | 854,000人 |
| 主要文化芸術施設の利用者数 (※3) | 1,497,678人 | 2,143,000人 |

ステージ 2

| | | |
|----------------------------------|-------|-----|
| 子どもが自然、社会、文化などの体験をしやすい環境だと思う人の割合 | 48.9% | 50% |
| 文化芸術活動をしている人の文化芸術環境に対する満足度 | 35.8% | 45% |

ステージ 3

| | | |
|------------------|----------|----------|
| 文化財関連施設利用者数 (※4) | 486,850人 | 575,000人 |
| 来札観光客数 | 13,108千人 | 16,900千人 |

ステージ 4

| | | |
|-------------------------------|-------|-----|
| 他の文化芸術分野や社会分野と連携をしたいアーティストの割合 | 76.6% | 80% |
|-------------------------------|-------|-----|

※1：当該数値は3年に1回実施する「障がい福祉施策に係る障がい児者実態調査」の数値

※2：対象イベントは、PMF、サッポロ・シティ・ジャズ、さっぽろアートステージ、演劇シーズン

※3：対象施設は、札幌市民交流プラザ（hitaru及びSCARTS）、札幌芸術の森、札幌コンサートホール（Kitara）、札幌市教育文化会館、札幌市民ギャラリー、本郷新記念札幌彫刻美術館

※4：対象施設は、時計台、豊平館、旧永山武四郎邸及び旧三菱鋳業寮、八窓庵、琴似屯田兵村兵屋跡、清華亭、旧黒岩家住宅、新琴似屯田兵中隊本部、札幌村郷土記念館、丘珠縄文遺跡、旧札幌控訴院庁舎（札幌市資料館）

2

第4章 計画全体を支える仕組み

将来の文化芸術活動を 活性化させるための調査研究

札幌における将来の文化芸術活動の活性化につながるように、文化芸術活動に関するデータの収集や国や道内、道外他都市との情報交換、市民ニーズの分析を行います。また、文化芸術資産のデジタルアーカイブ化などについても継続して取組を進めます。